

千葉市新基本計画(素案)に対する団体等の意見の概要と市の考え方

No.	章	意見の概要	人数	市の考え方	修正
1	全体	前置きが長すぎて、冊子の厚さを見ただけで「読もう」という気があまり起きない。言い回しも回りくどく、何が言いたいかわからない。	1	・中長期的な市政運営の基本指針として、理念的な表現を用いています。 ・今後、本編とは別に、よりわかりやすい概要版を作成し、より多くの方に本計画の趣旨をご理解いただけるよう努めます。	—
2	全体	今回冊子とA32枚の概要が送られたが、「市民にもわかりやすく」と言うなら、概要くらいがちゃんと読める量ではないか。	1	・今後、本編とは別に、よりわかりやすい概要版を作成し、より多くの方に本計画の趣旨をご理解いただけるよう努めます。	—
3	全体	10年という長いスパンなので地域分権、公共サービス等財政再建により消費税は導入されると思うが、その辺は触れなくともよいのか。	1	・本計画は、現行制度に基づき作成しています。 ・ただし、ご意見を踏まえ、課題認識として以下のとおり追記しました。 原案p24「自立・分権型都市経営」 「今後想定される国・県から基礎自治体への権限移譲などに的確に対応するなど、分権型社会における自立した都市経営を積極的・持続的に行うことが必要です。」	○
4	全体	市民の誰が観ても自分の将来が展望される市政でなければならないと思う。例えば30歳の人が見たら、「ああ、自分の将来はこうなるのか」、また小さなお子さんをお持ちの両親は、「この子の将来はこうなるんだ」ということが、全ての年代の市民にできるだけわかりやすい形や表現で提供されるべきだと思う。	1	・「将来人口・世帯の見通し」や「まちづくりの重要な課題」などにおいて、将来展望を含めた記載を心がけています。 ・「実現すべきまちの個性」において、分野別計画の施策展開を通じて重点的に実現すべき本市の個性を記載しています。	—
5	全体	市民の立場をベースに、もう一つはそれ以外個人でない施策、例えば「まちづくり」は地域の問題として、そこに居住する生活者主体の施策として別に構成されるべきものであると考える。つまり、対象を明確に分けた構成にした方が市民にとってわかりやすいものになるのではないか。	1	・本計画では、中長期の施策展開の方向性を記載しており、具体的な対象に応じて書き分けることはなじまないことから、現在の構成のままとします。	—
6	全体	厳しい財政状況の下での計画であるにもかかわらず、全体的にバラ色の発展プランの印象が強い。「選択と集中」の色合いが薄いので、財政の長期的な健全化の施策などの策定も必要である。もう少し財政の立て直しに対して切り込んだ施策の展開が必要に思われる。	1	・ご意見を踏まえ、第2章の5として「財政状況に関する基本認識」を新たに設け、計画を推進するにあたって、それぞれの主体が認識を共有すべき財政の現状や今後の展望について記載しました。なお、財政健全化のための具体的な施策については、中期経営ビジョン等で別途示します。 ・「まちづくりの重要な課題」の「自立・分権型都市経営」において、「引き続き、財政健全化と効果的・効率的な行財政運営に取り組む」としています。 ・「実現すべきまちの個性」において、分野別計画の施策展開を通じて重点的に実現すべき本市の個性を記載しています。	○
7	全体	全般的な事柄として、厳しい財政状況から全ての施策を同時に並行して実施していくことは不可能。特に力を入れていくもの、早急に実施していくもの等のメリハリが必要。例えば、公共施設や教育、福祉サービス等への投資ストックを、標準的な市町村や他の指定都市に比べてみて、高いものは多少後回しにしてもよいかどうか、低いものは早急にやる必要があるのかどうか等を議論していくなど。(ベンチマークの活用)	1	・「実現すべきまちの個性」において、分野別計画の施策展開を通じて重点的に実現すべき本市の個性について記載しています。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
8	全体	市職員が、ある計画を推進するにあたり、2、3年の期間で人事異動するのはやめて欲しい。地域の小、中学校の校長など3年ほど変わると実施していた事業が停止することなど多々ある。(校長が2、3年で変わる国はあまりないと思う。)企業等で考えた場合、計画作成から達成まで一貫した担当が進めていくのが普通。自治会の会長や民生委員、社協の地区部会長との交流や連携が形式的になっている。もっと行政の代表として、地域の推進を図ってくれる人が必要。ネットワーク委員会などやるのが目的となっている物が多い。形式的な組織づくりや計画づくりは終わりにすべき。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
9	全体	高齢化対策、コミュニケーション、ネットワークという割には、市のホールやホールに等しい建造物がなくなるなど、題目と内容に差異を感じる。また、コミュニティセンターの有料化に見られるように、本当に地域ネットワークを豊かにしようとしているのか、温度差がある。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
10	第1章	5ページ「策定の趣旨」6行目「本市の財政状況の悪化」の説明について、「収入基盤」となる産業構造の変化を説明し、従来の「支出構造」の問題点となる部分も分かるようにする方がいい。	1	・ご意見を踏まえ、第2章の5として「財政状況に関する基本認識」を新たに設け、計画を推進するにあたって、それぞれの主体が認識を共有すべき財政の現状や今後の展望について記載しました。	○
11	第2章	8ページ「計画の推進主体」市民の役割は、全ての望む人々が生産に従事して、初めて財政基盤も含めて地方自治体が育つことから、「行政」の担うべき役割について、県、国へと積極的に改善を提起できる機関として位置づけてもよいのでは。	1	・国、県など関係行政機関との調整については、当然の前提として認識していますので、記載しないこととします。	—
12	第2章、第3章	8ページ 第2章の2「計画の推進主体」、25ページ 第3章の2「まちづくりの方向性」中「まちづくりを支える力」については、「新しい公共」という言葉がその主要コンセプトを示すキーワードになるかと思う。意図的に避けたのかもしれないが、現在では一般にも認知されている言葉であるので、記述に加えた方がよい。	1	・ご意見のとおり、大きな考え方は「新しい公共」と一致していますが、ここでは、各主体の役割をより具体的に市民の方などに提示することが目的であることから、あえて使用していません。	—
13	第2章	9ページ 第2章の3「計画の推進方針」(2)「行政改革と財政健全化の取組みの強化」について、地方自治体は、市民の立場に立てば立つほど、医療、介護、年金等にかからんだ問題について、声を大にして「おかしい」と言える力をつける必要がある。	1	・「まちづくりの重要な課題」の「(5) 自立・分権型都市経営」において「分権型社会における自立した都市経営を積極的・持続的に行うことが必要です」と記載しており、都市としての自立の一環として、必要に応じて、市民の立場から関係行政機関などに対し意見を述べていきます。	—
14	第2章	10ページ「4 将来人口の見通し」の予測手法は「コーホート変化率法」か。方法によって結果がかなり異なることがあるので方法について簡単な説明があるとよい。	1	・コーホート要因法により推計しています。 ・ご意見を踏まえ、脚注で「コーホート要因法による本市の独自推計。」と追記しました。	○
15	第3章	17ページ第3章の1「まちづくりの重要な課題」(2) 少子超高齢社会への対応 このことについて、団体構成員一同、より一層活動を充実していく考えである。	1	・今後とも、計画推進にあたりご協力いただきますようお願いいたします。	—
16	第3章	8ページ「計画の推進主体」において、市民、団体、企業等と羅列されており、31ページでもそれらの主体について触れられているが、21ページでは企業に関する記述がない。公共活動を行うにあたって、企業、NPO法人、ボランティア、町内自治会等の連携が今後ますます重要になると考えられるため、企業と地域との連携についても組み入れていただきたい。	1	・第2章の2「計画の推進主体」に記載したとおり、市民、団体、企業の全てが公共活動を行うまちづくりの主体と定義しており、第3章の1(5)[課題]中「多様な主体」に企業も含んでいます。	—
17	第3章	25ページ「まちづくりを支える力」8行目に追加 「特に、将来のまちづくりに展望を抱かせ、持続的・継続的にまちづくりを支える主役として、市内中小零細企業の育成発展に向けた取り組みは、重要である。	1	・ここでは、「まちづくりを支える力」の全体像について記載していることから、特定の主体についての詳細な記載はしないこととします。	—
18	第3章	第3章の1「まちづくりの重要な課題」以下各号で「○○への対応」となっているが、現況と課題の記述はあるが、対応が書かれていない。もし今後対応を記述しないのであれば「○○の課題」等とすべき。	1	・「○○への対応」が課題であるという文章表現であり、矛盾は無いものと考えます。 ・課題への対応の内容については、分野別計画の施策展開で記載しています。	—

千葉市新基本計画(素案)に対する団体等の意見の概要と市の考え方

No.	章	意見の概要	人数	市の考え方	修正
19	第3章	市街化区域に空地がたくさん残っているにもかかわらず、駅1km以内の開発により、緑が失われている。自分の仕事のしやすさは大変よい都市計画であるが考えものである。大きな展望と身近な問題を同時進行させるべき。子供、老人が安心できる町づくりを望む。	1	・第3章の4「目指すべき都市の構造」において、「集約型都市構造への転換を基本に、適正な土地利用の誘導・高度化などによる機能更新や再編を進め」とともに、「都市にうるおいやすらぎをもたらす緑と水辺の保全・創出やオープンスペースの確保など、安全で魅力ある都市空間を形成」する旨を記載しています。	—
20	第3章	29ページ 第3章の3「目指すべき都市の構造」(4)-イ「都市部等に流入する交通を適切に分散誘導するなど…」とあるが、千葉市だけで解決できることなのか？ 関係する市(隣接)との共有等隣接する市との連携等、表現を入れてはどうか。	1	・関係行政機関などとの連携については、施策全般において必要とされていることから、個別には記載しないこととします。	—
21	第3章	30ページ「都市構造(機能ゾーン・拠点の形成)」地図 機能ゾーン別の地図は、道路名、区名等が表示されているとわかりやすい。	1	・ご意見を踏まえ、道路の記載方法について、「自動車専用道路・一般国道」と「幹線道路」の2種類としました。 ・区名につきましては、本図が本市全域における土地利用の方向、拠点の形成等の将来像を示すための図であることから、その趣旨を際立たせるため、あえて記載しないこととします。	○
22	第3章、第4章	高齢者の方や障害のある方の支援の手伝いをしてみたいと考えているグループや個人がいると思うが、普段の活動の場では必要としている事業所やグループに会うことができない。市でサービスをできるグループと必要とするグループを市政だより等で引き合わせるようなことを考えていただけないか。	1	・第3章の2「まちづくりを支える力」において、全ての施策において多様な主体の連携を前提としています。また、第4章「3-5-1 市民参加・協働の推進」において、「わかりやすい情報提供やボランティアのマッチングなどにより、市民の公共活動及びそのネットワーク化を支援します。」と記載しています。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
23	第3章、第4章	基本的人権を尊重する社会を築こうとする視点が全く感じられない。 ・23ページ 第3章の2「まちづくりの方向性」方向性2 ・31ページ 第4章の1「みんなが協働し、支えあうまち」 ・34ページ 第4章の2 方向性2 に「人権を尊重する」の文言を加えてほしい。	1	・基本的人権の尊重については、本市が行政を執り行う際の前提であることから、原文のままとします。	—
24	第4章	第4章「施策展開」について、要所所でもっとビジュアル表現を入れてはどうか。施策の連携関係を示すパターン図や、施策のイメージを示すイラストや写真があるとより分かりやすい。	1	・ご意見を踏まえ、図表を追加しました。 ・今後、最終的な計画書の作成にあたっては、イラストや写真等の掲載についても検討します。	○
25	第4章	39ページ「1-2 環境に配慮した低炭素・循環型社会を創る」 まずは、現在ある無駄な紙資料を改めるべき。引越した時、ゴミの分別資料をもらったが、見開きのものを1枚、その他に2枚もらったが、同じ内容であった。また、紙資源の分別にしても、展示にあるものが間違っていた。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
26	第4章	更生保護活動は、犯罪や非行を犯した者の更生(福祉)と犯罪予防(防犯)が主たるものであり、子育て支援や学校との連携も上記抑止活動の重要ポイントと考える。市としても、更生保護活動の重要性を考慮の上、施策の一つとして取り上げていただきたい。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
27	第4章	37ページ「1-1 環境問題への対応を総合的に進める」 「現状と課題」3項目目「市民の環境問題に対する関心・理解は高まっています…」 「若い世代の意識がたかまるよう…」とあるが、若年層のみではなく全世代(年代)に関心・理解を高める、普及啓発・環境教育を推進するように表現してはどうか。	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「…市民の高い関心が実際の活動につながるよう、また、特に若い世代の意識がより高まるよう、」	○
28	第4章	44ページ「1-4-3 花のあふれるまちづくりの推進」1行目 トピアリーという用語の注釈があるとわかりやすい。	1	・例示について精査し、以下のとおり修正しました。 「花いっぱい市民活動への支援や、その担い手となる人材の育成など、市民の主体的な活動を促進します。」	○
29	第4章	48ページ「2-1-1 健康づくりの推進」 健康づくりの推進の充実(食育の推進など)をお願いします。	1	・3項目目「普及啓発や食生活の改善指導などにより市民の主体的な健康づくりを支える…」と記載しています。	—
30	第4章	48ページ「2-1-2 医療体制の充実」 日常生活における身近で適切な医療を受けられる「かかりつけ医」の推進 →日常生活における身近で適切な医療を受けられる「かかりつけ医」「かかりつけ薬局」の推進	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「日常生活における身近で適切な医療を受けられる「かかりつけ医」などの推進…」	○
31	第4章	49～52ページにひきこもり、ニートの支援の項目を追加して欲しい。「ひきこもり地域支援センター」の設置を進めていただきたい。多くの家族や若者が孤立した状態でどこに窓口を求めればよいのか困っている。	1	・「2-2-2 こどもの健全育成の推進」において、「支援が必要な子どもや家庭に対し、相談体制の整備をはじめとするきめ細かな支援を行います。」と記載しています。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
32	第4章	社会に出られなくてひきこもり立ち止まっている若者も親や周囲の理解、仲間と出会える居場所、就労に向けた丁寧な関わりで復活していく。若者が希望を持ちひきこもりから社会参加するまでのサポート体制を作っていただきたい。	1	・「2-2-2 こどもの健全育成の推進」において、「支援が必要な子どもや家庭に対し、相談体制の整備をはじめとするきめ細かな支援を行います。」と記載しています。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
33	第4章	50ページ「2-2-1 子育て支援の充実」 子育て支援センター、子育てリラックス館と書いてあるが、「ハコモノ」ばかり作っても、そこで指導する方がもう少しママ達の目線でアドバイスなどをしないと役に立たない。ハコモノは目に見えるので手をつけやすいかも知れないが、アピール性のあるものばかりにお金をかけるのはいいかが。りっぱに出来るものを見るたびに、誰が作りたと思うものが多い。	1	・「子育て支援センター、子育てリラックス館の充実などにより、」と記載しており、施設整備等のハード面だけでなく、子育て中の方同士の交流、子育てについての相談支援などのソフト面の取組みも含まれています。 ・なお、施設整備等につきましては、既存ストックの活用などにより、効果的・効率的な整備に努めます。 ・指導員についての具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
34	第4章	「2-2-1 子育て支援の充実」 民間がもっと参入しやすいように税制等を見直すべき。認可がネックになっている。施設を安く貸してほしい。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
35	第4章	「2-2-2 こどもの健全育成の推進」 1項目「支援が必要な子どもや若者、家庭に対し、…きめ細かな支援」とあるが、弱者に対する個別対応のような印象を受ける。むしろ2項目の「居場所の確保など…」の切り口を多面的に行い、今何がネックとなって、子どもを取り巻く環境が低下しているのか、を明らかにしてその対応を考えるべき	1	・「2-2 こどもを産み、育てやすい環境を創る」の「現状と課題」において、「家庭の教育力の低下が指摘されていることから、家庭の役割を再認識し、状況の改善を図るとともに、地域社会におけるこどもの居場所を確保することが重要です。」と記載しており、これを踏まえた施策展開を記載しています。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
36	第4章	50ページ「こども参画条例」と書いてあるが、お金をかけて条例ばかりを作っても市民はその条例があるのを知らなかったりする。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—

千葉市新基本計画(素案)に対する団体等の意見の概要と市の考え方

No.	章	意見の概要	人数	市の考え方	修正
37	第4章	52ページ「2-3-1 地域福祉の充実」 自殺予防対策の充実を図ってほしい。例えば、足立区では、「あだちこころいのちの相談支援事業」を展開し、相談体制の充実、窓口一覧の広報普及などを推進している。	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「市民の生活の安定と自立に向けた支援を適正に行うとともに、自殺対策を推進します。」	○
38	第4章	52ページ「2-3-1 地域福祉の充実」 「生活困窮者に対する相談体制の充実や居住支援…」とあるが、生活困窮者に対し支援を充実させていくことは重要である一方、生活保護家庭制度を安易に選択し、楽している人がいることも問題。行政としても、このような方向(状況)にならない施策(方向)に持っていきも考慮すべき。	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。 「…市民の生活の安定と自立に向けた支援を適正に行うとともに、」	○
39	第4章	次の箇所に「個人情報」の適切な開示と過剰対応を無くすような措置が必要と思われる。 ・方向性2 p53 ・方向性3 p59 ・方向性4 p67	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
40	第4章	53ページ「2-4 高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る」 「長寿社会」と言うより、「安心して心豊かに暮らせる地域社会を創る」というほうがよい。命を永らえることより、生活の質、心の豊かさを保証できる地域づくりをしていただきたい。	1	・「心豊かに暮らせる長寿社会」の中で、ご意見の趣旨を踏まえています。	—
41	第4章	53ページ「2-4 高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る」 「現状と課題」3項目目で「高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して生活が送れることが必要です。そのため、地域単位の高齢化の進行状況を踏まえながら、一人暮らしの高齢者などの見守りや地域でのケア体制の充実、介護基盤の整備や福祉人材の確保・定着に向けた一層の取組みが求められています。」とあるが、現実として「老老介護」の状況もあり、今後においても更に増加していくことも考えられる。これらの状況に対し、どのように対応するのかも考慮すべき。	1	・「…一人暮らしの高齢者などの見守りや地域でのケア体制の充実、」の中で、ご意見の趣旨を踏まえています。	—
42	第4章	54ページ「2-4-1 介護予防と生きがいづくりの促進」 シルバー人材センターとあるが、これは固有名詞なので不適切。他にも、ことぶき大学校、高齢者協同組合などの実践例がある。	1	・「シルバー人材センターの充実など」の中で、ご意見の趣旨を踏まえています。	—
43	第4章	54ページ「2-4-2 地域生活支援の充実」 医療やサービス事業者とだけ連携をとっても、障害者も、子供も、年寄りも地域で生きられない。	1	・第2章の2「計画の推進主体」に記載したとおり、市民、団体、企業の全てが公共活動を行うまちづくりの主体と定義しており、「2-4-2 地域生活支援の充実」中「医療や介護サービス事業者など」に市民、団体等も含んでいます。	—
44	第4章	54ページ「2-4-3 介護保険サービスの充実」 要介護高齢者の増加に対応し、特別養護老人ホームなど介護基盤の整備を計画的に進めることにより、 →要介護高齢者の増加に対応し、訪問診療医や在宅療養支援薬局の充実、特別養護老人ホームなど介護基盤の整備を計画的に進めることにより、	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
45	第4章	56ページ「2-5-2 地域生活支援の充実」 支援の強化の後に「支援機関の連携の強化」を入れて欲しい。 (理由) 障害者の支援は、支援のすき間をつくらないために、支援機関や支援者の連携が重要であると考えます。	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「…利用者負担の軽減などにより、関係機関との連携を図りながら、障害者の地域生活を支援します。」	○
46	第4章	59ページ「3-1 市民の安全・安心を守る」 自分の居住する菅田町は、駅周辺に歩道がなく、命がけて通行している。駅北側には、殆ど必要のない道路の整備が着々と進められている一方、南側の25m道路は気の遠くなるような進み方である。住民は広い道路は望んでおらず、歩道が欲しい。もっと住民の声を聞くべき。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
47	第4章	60ページ「3-1-4 交通安全の推進」 交差点・歩道の改良や自転車走行環境の整備 →交差点・歩道の改良や自転車走行のマナーやルールの教育・自転車走行環境の整備	1	・「交差点・踏切の改良や歩道整備、…放置自転車対策など、」の中で、ご意見を趣旨を踏まえています。	—
48	第4章	64ページ「3-3-4 ICTを活かした利便性の向上」6行目 クラウドコンピューティングの注釈説明をもう少しわかりやすくした方がよい。	1	・表現を精査し、以下のとおり修正しました。 「新技術の導入に関する調査・検討を進め、ICTの効果的な活用を図ります。」	○
49	第4章	65ページ 方向性4の基本方針に「人権教育の推進」を取り入れてほしい。	1	・基本方針については、施策の柱及び施策に対応した記載をしておりますので、より具体的な取組みについては記載しないこととします。	—
50	第4章	66ページ「4-1から4-5の中で、文化と同様に、スポーツ・レクリエーションがあった方がよいのではないか。(例)4-1 スポーツ・レクリエーションにより楽しい暮らしを支える」 上記が無理であれば、 「4-2 生涯を通じた学びを支える」 →「4-2 生涯を通じた学びやスポーツ活動を支える」としてはどうか。	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「4-2 生涯を通じた学びとスポーツ活動を支える」	○
51	第4章	68ページ「4-1-1 学校教育の振興」 「学校図書館の整備・充実」を入れた方がよい。	1	・「…職場体験学習などにより、社会性を備えた豊かな心の育成を図ります。」の中で、ご意見の趣旨を踏まえています。	—
52	第4章	68ページ「4-1-1 学校教育の振興」2項目目「わかる授業」の推進はどのようなことなのか具体的なものが無い。「わかる授業」は授業をする教師にかかることが大きいと思う。先生へのフォロー、教育も必要。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
53	第4章	68ページ「4-1-1 学校教育の振興」3項目目 豊かな心はここに挙げられているような体験だけでは育たない。学校に上がる以前にどのような幼児期を過ごしたかが大きく影響していると思うので、幼稚園、保育所の環境を良くし、関わる大人が人間性豊か(人数が多く、身分保障も高い)な人であることを希望する。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
54	第4章	69,70ページ「機能更新」という言葉の意味が分かりにくいので、「改修」のような言葉ではないのか。	1	・「機能更新」という言葉には、既存施設の改修以外の方法(他施設との統廃合、民間への委託等)による機能の確保等という意味が含まれているため、原文のままとします。	—
55	第4章	69,70ページ「民間施設の活用」に向けた施策について、具体的なイメージが浮かばない。	1	・未利用地の運動広場としての活用や、民間施設の空き時間帯の公開利用などを想定しています。 ・具体的な取組みについては、実施計画などで検討することとします。	—
56	第4章	スポーツ・レクリエーション活動の推進の視点が2点で良いのか。プロスポーツを中心としたまちづくりの視点のウェイトが大きすぎるのではないのか。	1	・スポーツ・レクリエーション活動の推進については、「市民の主体的なスポーツ・レクリエーション活動の促進」と「スポーツの振興と地域の活性化」の2点を記載しており、適切であると考えています。 ・プロスポーツチームを中心とする取組みについては、目的が「スポーツの振興と地域の活性化」であり、まちづくりの視点のウェイトが過度に大きいことはないと考えます。	—

千葉市新基本計画(素案)に対する団体等の意見の概要と市の考え方

No.	章	意見の概要	人数	市の考え方	修正
57	第4章	70ページ「4-2-1 生涯学習の振興」 「生涯学習基盤の機能更新」が具体的に何を指すのか。「基盤」「機能」がどのような意味で使われているのかよくわからない。 「読書環境の整備」について、具体的に「図書館の整備・充実」という言葉を入れた方がよい。	1	・「生涯学習基盤」については、公民館、科学館、博物館、史跡、文化財、その他教育財産の総称です。簡潔な表現とするため、原文のままとします。 ・「機能更新」については、既存施設の改修以外の方法(他施設との統廃合、民間への委託等)による機能の確保等という意味が含まれているため、原文のままとします。 ・「読書環境の整備」については、図書館自体のハード整備だけでなく、運用面での充実を含めた施策展開を想定していますので、原文のままとします。	—
58	第4章	70ページ 的確な情報発信 → 効果的な情報発信 がいいのでは。	1	・ご意見のとおり修正しました。	○
59	第4章	「4-2-2 スポーツ・レクリエーション活動の推進」 市民の主体的なスポーツ・レクリエーション活動の促進は、情報発信、民間施設の活用、施設の機能更新などとなっているが、指導者などの人材育成、スポーツ団体の支援も大切であり、加えた方がよいのではないかと。	1	・ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「…効果的な情報発信や指導者の育成、民間施設の活用」 ・なお、団体の支援については、「スポーツ・レクリエーション施設の機能更新など」の中で、ご意見の趣旨を踏まえています。	○
60	第4章	76ページ 4-5-1「市民参加・協働の推進」 推進するためには、行政側の体制を変える必要があり、一番重要な点は、情報提供、情報公開を積極的に進める必要がある。その点を明記していただきたい。	1	・第2章の2「計画の推進主体」において、行政の役割について、「それぞれの主体が公共活動をしやすい環境づくりに努めるとともに…」と記載しており、ご意見の趣旨を踏まえています。	—
61	第4章	22ページ 第3章の1「まちづくりの重要な課題」中「社会貢献への考え方」と関連して見ておきたいことは、唯一の社会貢献は「社会的生産活動も参加すること」にある。それは「労働」であり、男女ともにそれを可能にする社会保障制度の充実であり、そのこと自体が自治体の経済基盤を充実させる源である。その意味で、76ページ「4-5-2 男女共同参画の推進」は社会的生産を担うにあたっての男女の生きる権利が保障されていくものとして考えて欲しい。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
62	第4章	80ページ「5-1-1 都心などの魅力向上」5行目の次に追加 「また、同地区においては、観光振興の視点を加えた魅力あふれる施設の導入、船舶停泊基地の設置等臨海部の開発、物販飲食の規制緩和、駐車場等諸施設利用制限の見直し等ウォーターフロントの活用を図ります。」	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
63	第4章	「千葉市」のイメージ分析 1) 調査により市の又は「ちば」のイメージを分析すべき。ポジショニングなどや、都市間競争の中の優れているイメージ、劣っているイメージ… ↓ 2) キャッチフレーズ開発 ↓ 3) これの継続的広告、PRをすべき。 ↓ 4) 目玉(更に発展させる)事業の開発と実施 ※イベントやキャンペーン、プロジェクトなど… ↓ 5) 1)のイメージ実態との比較(目的をもった広告戦略) イメージ調査から導出するが、個人的には「花」をテーマにした展開が千葉市に似合うのでは。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
64	第4章	80ページ「5-1-3 観光の振興」2行目の次に追加 「加曽利貝塚は貴重な観光資源である。交流人口の増加による地域経済活性化に資するため、加曽利貝塚の史跡価値向上を図ります。」	1	・3項目目「…中央港地区のまちづくりなどの海を活かしたにぎわいづくりをはじめとして、地域特性を活かした新たな魅力や活力の創出を図ります。」の中で、ご意見の趣旨を踏まえています。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
65	第4章	82ページ「5-2-1 産業の振興」に追加 市内零細事業者の中で意欲のある企業又は個人を選び、千葉市産業振興財団を活用、積極的に経営支援を行い、活性化モデルとして活用、もって地域に活力を与える。	1	・ご意見の趣旨を踏まえ、5-2-1に「千葉市ビジネス支援センターを核として、事業者等のニーズに応じた的確な支援を行います。」と記載しました。 ・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	○
66	第4章	82ページ 5-2-1「産業の振興」に追加 地元中小企業の育成・活性化及び雇用機会確保のため、積極的な地元発注等の振興策を講じます。 (理由) 税収増等歳入の安定的確保のためには、まちづくりの一つの主役である地元の中小企業の育成を図るべきである。 このためには、市で発注する案件については、地元の中小企業の組合や組合員とが同時に参加できるよう改善すべきである。 現行では、本社が県外にある業者が入札参加するなど、地元中小企業の活性化等には逆行するものとなっている。	1	・具体的な取組みに関するご意見については、実施計画や事業運営における参考とさせていただきます。	—
67	第4章	「方向性5 ひとが集い働く、魅力と活力にあふれるまちへ」 千葉市の農林畜産物ブランド化の推進の記述→農業後継者育成、地産地消、観光開発、新ビジネスの創造、都市イメージ向上等の効果が期待	1	・ご意見を踏まえ、第4章「5-3-2 安定した農業経営体の育成」1項目目に「…農業生産力と販売力の強化などにより、農業経営体の育成を推進します。」と記載しました。	○
68	第4章	84ページ「5-3-1 新鮮で安全・安心な農畜産物の安定供給」に追加 千葉市中央卸売市場を千葉県の基幹生鮮物流拠点として、更に機能を強化することにより、鮮度の優れた優良な農産物を効率的に市民に供給、もって市内農家の育成強化に寄与する。	1	・「5-2-4 物流・港湾機能の強化」において、「市場機能の強化」と記載しています。	—